

山形市立商業高等学校 産業調査部 “S” クラブ (SI 山形)



山形市立商業高等学校からのお便り

山形市立商業高校産業調査部は、地域活性化の企画、提案などを行っています。

地域の方からは部員全員が、女子という事から、通称「産調ガールズ」として親しまれています。

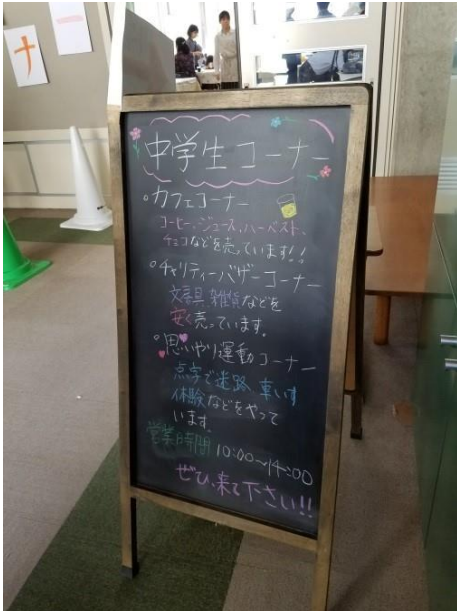
地域貢献活動に対して高く評価していただき、山形市より「お宝広報大使」にも任命していただいています。平成29年は全国高等学校生徒商業研究発表大会において優勝し、初の日本一に輝くことができました。現在は全国大会2連覇を目指して「光の研究」を行っています。具体的には店舗照明の提案や、プロジェクションマッピングにより街中に賑わいを起こすような取り組みです。実に昨年度はテレビ・新聞に30回以上放映され、地元テレビ局ではドキュメント番組にもなりました。国際ソロプチミスト山形の皆さまには物心両面にわたって、私たちの活動を応援していただき心より感謝しています。私たちが結果を残すことが、その方たちに対する恩返しだと思っ日々活動しています。

(山形市立商業高等学校 教頭 伊藤 広幸)

バザー参加ならびに夢を拓く茶話会開催

2017. 10. 1

学園バザー内のSクラブブース「中学生コーナー」で買い物をしながら交流しました（会員7名）。生徒が企画した思いやり運動コーナーでは車いすや点字迷路体験も行なっていました。



2018. 1. 23

～話してみませんか～「将来のこと」をテーマに茶話会（生徒16名・先生3名・会員11名）を開催しました。会員スピーチ後、4グループに分かれて和やかに楽しく意見交換し、最後に生徒一人一人に「夢」を発表していただきました。「自分の将来が楽しみになった」「曇っていた夢をはっきりと頭の中に浮かばせることができた」「将来どういう人になりたいかを考えた」「来年もお願いします！」などの感想からも生徒たちが将来のことを考える有意義な時間となったようで嬉しく思います。また、会員から収集した書損じ葉書、古切手、エコキャップなどを手渡し、学園で行なっている収集ボランティア活動に協力しました。



